

# 平成30年度 社会福祉法人エル・ファロ 事業報告 概要

## 1. 基本理念

この社会福祉法人は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。

## 2. 基本の方針

### (1) 利用者の基本的人権の尊重

- ① 利用者の自己決定を尊重した支援を行いました。サービス内容等についても事前に十分な説明を行いました。
- ② 利用者本人やご家族との情報交換を密にして信頼関係の構築に努力し、ニーズを的確に把握するよう努めました。
- ③ 個人を尊重した的確な言葉遣いを心がけました。
- ④ 利用者のプライバシー保護に最善を尽くしました。

### (2) コミュニケーション支援

#### ① 場と機会の提供

- ・ 地域社会での行動やコミュニケーションに困難をもつ利用者に、仕事や生活を通して、人と人とのつながりや社会的な経験ができる機会と場を提供し、いきがいや満足感につながる支援を行いました。

#### ② 個別支援

- ・ 集団が基本となる社会生活の中でも利用者個人に焦点を当て、意思表示の方法、行動上の困難をはじめとする個々に合わせた支援を行いました。
- ・ 障がい特性に応じた支援を提供しました。

## 3. 法人の概要

- (1) 名 称 社会福祉法人 エル・ファロ
- (2) 事 務 所 福島県いわき市植田町中央三丁目7番地6
- (3) 設立年月日 平成13年10月10日 設立認可
- (4) 役 員 理事6名 監事2名 評議員7名 (平成31年3月31日現在)
- (5) 経営する社会福祉事業 第二種社会福祉事業 障害福祉サービス事業の経営  
特定相談支援事業の経営

公益を目的とする事業 地域生活支援事業 日中一時支援事業

### (6) 各事業所のサービス及び定員

- ① 自由空間 (生活介護) 定員 26 名
- ② 創造空間 (就労継続支援 B 型、生活介護) 定員 40 名 (就労 B 30 名、生活介護 10 名)
- ③ 未来空間 (共同生活援助) 定員 25 名 (H30. 6. 1 より 23 名→25 名へ)
- ④ まどろみ (短期入所、日中一時支援) 定員 3 名
- ⑤ 夢 空 間 (計画相談支援)

## 4. 本年度の事業報告

### (1) 法人合同行事

- ・平成30年11月 エル・ファロまつりⅠ (於 山田公民館) 参加者 116 名
- ・平成30年11月 エル・ファロまつりⅡ (猪苗代日帰りバス旅行) 参加者 94 名

### (2) 補助金等により実施した事業

- ・福祉避難所に対する蓄電池設置事業／(公社)24時間テレビチャリティー委員会 創造空間
- ・ゲームンプリンター整備事業／(公財)福島県総合社会福祉基金 創造空間

### (3) 委員会、連絡会等の活動

- ・法 人 … 法人合同会議(年4回)、管理者会議(月1回)、苦情解決委員会(年4回)  
送迎会議(年6回)、防犯・防災会議(年4回)
- ・各事業所 … 職員会議、ケース会議、わが家定例会議等

## 法人単位資金収支計算書

( 自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日 )

(単位：円) 1頁

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収 155 就労支援事業収入	6,915,000	6,923,295	△8,295	
	入 156 障害福祉サービス等事業収入	208,225,000	208,332,649	△107,649	
	162 経常経費寄附金収入	855,000	845,210	9,790	
	163 受取利息配当金収入		665	△665	
	164 その他の収入	3,187,000	3,212,237	△25,237	
	事業活動収入計(1)	219,182,000	219,314,056	△132,056	
	支 111 人件費支出	159,199,000	152,873,157	6,325,843	
	出 112 事業費支出	23,052,000	21,691,584	1,360,416	
	113 事務費支出	20,262,000	20,216,634	45,366	
	114 就労支援事業支出	7,008,000	6,942,838	65,162	
118 支払利息支出	1,094,000	1,113,900	△19,900		
事業活動支出計(2)	210,615,000	202,838,113	7,776,887		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,567,000	16,475,943	△7,908,943		
施設整備等による収支	収 166 施設整備等補助金収入	325,000	325,000		
	入 施設整備等収入計(4)	325,000	325,000		
	支 121 設備資金借入金元金償還支出	6,756,000	6,756,000		
	出 122 固定資産取得支出	604,000	602,898	1,102	
	124 ファイナンス・リース債務の返済支出	1,034,000	1,033,254	746	
施設整備等支出計(5)	8,394,000	8,392,152	1,848		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△8,069,000	△8,067,152	△1,848		
その他の活動による収支	収 入 126 長期運営資金借入金元金償還支出	10,008,000	10,008,000		
	その他の活動支出計(8)	10,008,000	10,008,000		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△10,008,000	△10,008,000		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△9,510,000	△1,599,209	△7,910,791		
前期末支払資金残高(12)	52,573,000	52,573,387	△387		
当期末支払資金残高(11)+(12)	43,063,000	50,974,178	△7,911,178		

## 法人単位事業活動計算書

(自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)

(単位：円) 1頁

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	075 就労支援事業収益	6,923,295	6,377,377	545,918	
		076 障害福祉サービス等事業収益	208,332,649	187,128,747	21,203,902	
		081 経常経費寄附金収益	845,210	5,572,330	△4,727,120	
		サービス活動収益計(1)	216,101,154	199,078,454	17,022,700	
	費用	021 人件費	153,319,157	141,792,668	11,526,489	
		022 事業費	21,691,584	23,148,138	△1,456,554	
		023 事務費	20,506,288	28,923,809	△8,417,521	
		024 就労支援事業費用	6,979,551	6,562,812	416,739	
		028 減価償却費	23,036,379	15,172,331	7,864,048	
		029 国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,916,471	△6,169,878	253,407	
		サービス活動費用計(2)	219,616,488	209,429,880	10,186,608	
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△3,515,334	△10,351,426	6,836,092	
サービス活動外増減の部	収益	084 受取利息配当金収益	665	830	△165	
		089 その他のサービス活動外収益	3,212,237	1,926,165	1,286,072	
			サービス活動外収益計(4)	3,212,902	1,926,995	1,285,907
	費用	033 支払利息	1,113,900	1,159,421	△45,521	
038 その他のサービス活動外費用			19,437	△19,437		
		サービス活動外費用計(5)	1,113,900	1,178,858	△64,958	
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,099,002	748,137	1,350,865	
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	△1,416,332	△9,603,289	8,186,957	
特別増減の部	収益	090 施設整備等補助金収益	325,000	83,428,866	△83,103,866	
		093 固定資産受贈額	1,382,400		1,382,400	
		特別収益計(8)	1,707,400	83,428,866	△81,721,466	
	費用	041 固定資産売却損・処分損	1,919		1,919	
		043 国庫補助金等特別積立金積立額		83,428,866	△83,428,866	
		特別費用計(9)	1,919	83,428,866	△83,426,947	
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,705,481		1,705,481	
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	289,149	△9,603,289	9,892,438	
繰越活動増減差額の部			前期繰越活動増減差額(12)	209,586,580	219,189,869	△9,603,289
			当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	209,875,729	209,586,580	289,149
			102 基本金取崩額(14)			
			103 その他の積立金取崩額(15)			
			052 その他の積立金積立額(16)			
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	209,875,729	209,586,580	289,149	

## 法人単位貸借対照表

(平成31年 3月31日現在)

(単位:円) 1頁

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
001 流動資産	78,678,586	69,547,376	9,131,210	011 流動負債	49,260,374	38,218,656	11,041,718
01 現金預金	44,200,846	35,396,028	8,804,818	01 短期運営資金借入金	10,000,000		10,000,000
03 事業未収金	32,924,205	30,872,025	2,052,180	02 事業未払金	14,714,765	14,109,080	605,685
05 未収補助金		2,770,200	△2,770,200	06 1年以内返済予定設備資金借入金	6,756,000	6,756,000	
08 貯蔵品	3,661	22,356	△18,695	07 1年以内返済予定長期運営資金借入金	10,008,000	10,008,000	
14 原材料	150,220	186,933	△36,713	08 1年以内返済予定リース債務	861,840	1,033,254	△171,414
16 前払金		10,180	△10,180	15 職員預り金	1,893,846	1,766,176	127,670
17 前払費用	289,654	289,654		16 前受金	655,923	622,146	33,777
24 仮払金	1,110,000		1,110,000	21 賞与引当金	4,370,000	3,924,000	446,000
002 固定資産	422,824,293	444,166,947	△21,342,654	012 固定負債	157,371,820	174,997,660	△17,625,840
001 基本財産	328,270,007	337,673,721	△9,403,714	01 設備資金借入金	135,656,000	142,412,000	△6,756,000
01 土地	154,528,940	154,528,940		02 長期運営資金借入金	21,644,000	31,652,000	△10,008,000
02 建物	173,741,067	183,144,781	△9,403,714	03 リース債務	71,820	933,660	△861,840
002 その他の固定資産	94,554,286	106,493,226	△11,938,940	負債の部合計	206,632,194	213,216,316	△6,584,122
02 建物	1,839,363	2,038,338	△198,975	純資産の部			
03 建物附属設備	53,355,049	58,540,297	△5,185,248	013 基本金	10,041,599	10,041,599	
04 構築物	21,345,004	22,968,493	△1,623,489	01 第一号基本金	10,041,599	10,041,599	
06 車輛運搬具	2,945,218	4,578,864	△1,633,646	014 国庫補助金等特別積立金	74,953,357	80,869,828	△5,916,471
07 器具及び備品	13,250,717	15,056,390	△1,805,673	016 次期繰越活動増減差額	209,875,729	209,586,580	289,149
09 有形リース資産		171,414	△171,414	02 (うち当期活動増減差額)	289,149	△9,603,289	9,892,438
10 権利	516,348	554,337	△37,989	純資産の部合計	294,870,685	300,498,007	△5,627,322
11 ソフトウェア	111,460	222,915	△111,455	負債及び純資産の部合計	501,502,879	513,714,323	△12,211,444
12 無形リース資産	933,660	1,795,500	△861,840				
21 長期前払費用	61,874	351,528	△289,654				
22 出資金	10,000	10,000					
23 保証金	42,000	42,000					
24 その他の固定資産	143,593	163,150	△19,557				
資産の部合計	501,502,879	513,714,323	△12,211,444				

# 財産目録

(平成31年 3月31日現在)

(単位:円) 1頁

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
001 1 流動資産						
01 現金預金				0	0	44,200,846
01 現金	現金手許有高		運転資金として	0	0	108,236
02 普通預金	東邦銀行いわき泉支店他		運転資金として	0	0	44,092,610
01 東邦銀行(普通)				0	0	15,431,338
02 務/ゆうちょ銀行(普通)				0	0	11,722,970
03 業/ゆうちょ銀行(普通)				0	0	1,770,962
04 いわき信用組合(普通)				0	0	2,471,950
05 大東銀行(普通)				0	0	12,695,390
05	<b>小計(現金預金)</b>					<b>44,200,846</b>
03 事業未収金			2月・3月分介護報酬等	0	0	32,924,205
08 貯蔵品			創造空間 自主生産消耗品	0	0	3,661
14 原材料				0	0	150,220
01 文書保存箱			創造空間 軽作業在庫	0	0	41,481
02 その他の原材料			創造空間 自主生産在庫	0	0	108,739
02	<b>小計(原材料)</b>					<b>150,220</b>
17 前払費用			未来空間 プレーバー(1031年度分)・リバーサイドSIN(1031年度分) 火災保険料前払分	0	0	289,654
02 前払費用(資金仕訳なし)				0	0	289,654
02	<b>小計(前払費用)</b>					<b>289,654</b>
24 仮払金			未来空間 グループホーム(仮称)ちいん賃貸借借約契約にかかる敷金の一部	0	0	1,110,000
02 その他の仮払金				0	0	1,110,000
02	<b>小計(仮払金)</b>					<b>1,110,000</b>
<b>流動資産合計</b>						<b>78,678,586</b>
002 2 固定資産						
01 (1) 基本財産						
01 土地	(自由空間拠点) 植田町中央三丁目7番地6 (創造空間拠点) 泉町下川字八合1番地1 (創造空間拠点) 泉町下川字八合12番地3 (未来空間拠点) 泉玉蔵三丁目10番地5 (未来空間拠点) 泉町下川字八合1番地4 (未来空間拠点) 泉町下川字八合1番地4 (L型擁壁)		第2種社会福祉事業である、自由空間に使用している	34,750,000	0	34,750,000
			第2種社会福祉事業である、創造空間・夢空間に使用している	48,350,276	0	48,350,276
			第2種社会福祉事業である、創造空間に使用している	19,921,759	0	19,921,759
			第2種社会福祉事業である、未来空間に使用している	15,996,500	0	15,996,500
			第2種社会福祉事業である、未来空間に使用している	32,807,485	0	32,807,485
			第2種社会福祉事業である、未来空間に使用している	2,702,920	0	2,702,920
	<b>小計(土地)</b>					<b>154,528,940</b>
02 建物	(自由空間拠点) 植田町中央三丁目7番地6 (創造空間拠点) 泉町下川字八合1番地1 (未来空間拠点) 泉玉蔵三丁目10番地5 (未来空間拠点) 泉町下川字八合1番地4 (未来空間拠点) 泉町下川字八合1番地4 (ホッパ庫)	2008年度	第2種社会福祉事業である、自由空間に使用している	5,250,000	5,249,999	1
		2013年度	第2種社会福祉事業である、創造空間・夢空間に使用している	60,349,900	13,727,246	46,622,654
		2011年度	第2種社会福祉事業である、未来空間に使用している	33,649,000	11,608,905	22,040,095
		2017年度	第2種社会福祉事業である、未来空間に使用している	111,715,804	6,851,901	104,863,903
		2017年度	第2種社会福祉事業である、未来空間に使用している	247,400	32,986	214,414
	<b>小計(建物)</b>					<b>173,741,067</b>
<b>基本財産合計</b>						<b>328,270,007</b>
02 (2) その他の固定資産						
02 建物	(自由空間拠点) 植田町中央三丁目7番地6(スロープ) (創造空間拠点) 泉町下川字八合1番地1(相談室) (未来空間拠点) 泉玉蔵三丁目10番5(避難階段)	2011年度	第2種社会福祉事業である、自由空間に使用している	2,392,808	1,118,033	1,274,775
		2013年度	第2種社会福祉事業である、創造空間・夢空間に使用している	481,950	172,213	309,737
		2013年度	第2種社会福祉事業である、未来空間に使用している	346,500	91,649	254,851
	<b>小計(建物)</b>					<b>1,839,363</b>
03 建物附属設備	火災運動報知設備他		未来空間にて使用	60,339,715	6,984,666	53,355,049
04 構築物	門・フェンス他		各事業所にて使用	25,363,267	4,018,263	21,345,004
06 車両運搬具	日産 キャラバン他5台		利用者送迎用	8,987,175	6,041,957	2,945,218

# 財産目録

(平成31年 3月31日現在)

(単位:円) 2頁

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
07 器具及び備品	パソコン他		各事業所にて使用	30,842,347	17,591,630	13,250,717
09 有形リース資産	スバル ステラ他2台		利用者送迎用	9,547,020	9,547,020	0
10 権利	給水加入権		未来空間にて使用	567,000	50,652	516,348
11 ソフトウェア	財務会計・給与管理システムソフトウェア		本部にて使用	557,280	445,820	111,460
12 無形リース資産	福祉業務支援ソフトウェア		本部にて使用	4,309,200	3,375,540	933,660
21 長期前払費用			未来空間「パーク・SIN(R2年度分)火災保険料	0	0	61,874
22 出資金	いわき信用組合			10,000	0	10,000
23 保証金	以和貴総業㈱		駐車場賃貸契約のための保証金	42,000	0	42,000
24 その他の固定資産	給水加入権		未来空間にて使用	993,300	849,707	143,593
<b>その他の固定資産合計</b>						<b>94,554,286</b>
<b>固定資産合計</b>						<b>422,824,293</b>
<b>資産合計</b>						<b>501,502,879</b>
<b>II 負債の部</b>						
011 1 流動負債						
01 短期運営資金借入金				0	0	10,000,000
02 事業未払金				0	0	14,714,765
06 1年以内返済予定設備資金借入金				0	0	6,756,000
07 1年以内返済予定長期運営資金借入金				0	0	10,008,000
08 1年以内返済予定リース債務				0	0	861,840
15 職員預り金				0	0	1,893,846
02 社会保険料預り金				0	0	1,893,846
02	<b>小計(職員預り金)</b>					<b>1,893,846</b>
16 前受金				0	0	655,923
21 賞与引当金				0	0	4,370,000
<b>流動負債合計</b>						<b>49,260,374</b>
012 2 固定負債						
01 設備資金借入金				0	0	135,656,000
02 長期運営資金借入金				0	0	21,644,000
03 リース債務				0	0	71,820
<b>固定負債合計</b>						<b>157,371,820</b>
<b>負債合計</b>						<b>206,632,194</b>
<b>差引純資産</b>						<b>294,870,685</b>

# 監査報告書

令和 1 年 5 月 25 日

社会福祉法人 エル・ファロ  
理事長 奥村 牧子 殿

監事 金 成 政 行  
(印影省略)

監事 山野邊 元 則  
(印影省略)

私たち監事は、社会福祉法人エル・ファロの平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会等に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上